

## 高等部 Senior High School

### 『忘れ物のぬくもり —聖書に学ぶ日々』

塩谷 直也著(女子パウロ会)

言わずと知れた、青山学院大学宗教部長のご著書である。当然のことであるが私はそのような“権威”に頼ってこの本をお勧めするのではない。しかも(ご存じの方もあるかもしれないが)塩谷先生はこの種のキリスト教的なエッセイをいくつもお書きになっておられ、最近のものでは猫好きの方には堪らない『にゃんこバイブル』というご本や、比較的近年に書かれた『視点を変えて見てみれば～19歳からのキリスト教』という、まさに青少年にはうってつけのキリスト教“入門”エッセイもある。

そういった中でも、やや古めのこの随筆集をなぜ推すのかというと—それはこの本の帯に書かれていた次の言葉による。「逆説的な言い方であるが、信仰とは、最終的に私の思いこんだ「神」と決別することである」本当にこの言葉にはハッと心を揺り動かされた。私はついつい聖書を離れて、自分勝手な思い込みでイエス像を作り上げていないだろうか？ 自分好みの「神」を仕立て上げていないだろうか……と。

エッセイの本文は軽妙でユーモアあふれる塩谷先生の語り口そのものであるが、キリスト教の深奥を知るにも好適の書としてお勧めしたい。

高等部教諭 中久木 眞治



「愛の像」(The Statue of "Love")  
制作者：横江 嘉純  
寄贈者：万代 順四郎  
(間島記念館1階)

